

# 防災対策本部から

防火管理者 関谷 みゆき

平素よりシーアイハイツ和光の防災について、ご助言、ご協力をいただき、ありがとうございます。

昨年引き続き、コロナ禍での生活となり、大変な毎日をお過ごしかと思います。

ワクチン接種も徐々に行われていますが、若い世代の接種はもう少し時間がかかりそうです。

しかもウイルスの新たな変異株が次々として出てきており、予断を許さない日々が続いています。

引き続き、感染対策を徹底し、3つの密（密閉・密集・密接）を回避していきましょう。

## ① 密閉空間

窓やドアを開けて、こまめに換気を！

## ② 密集場所

他の人と十分な距離を取る！

## ③ 密接場面

会話をするときには、マスクを付けましょう！

(5分間の会話は1回の咳と同じ)

電車・エレベーターでは会話を慎みましょう！



## 1. 団地本部の防災マニュアル作成と配布について

昨年、「シーアイハイツ和光震災時行動マニュアル」(各家庭版)を全戸配布いたしました。

今年度は、「シーアイハイツ和光震災時行動マニュアル」(災害対策本部・棟災害対策班版)として本部役員、棟災害対策班員に配布いたしました。

震度5弱以上の震災時に集会棟に「災害対策本部」を設置し、居住者同士で役割分担し、各住戸の安否確認や救助活動に取り組むことを目的に、本マニュアルを作成いたしました。

このマニュアルが使用されない事を願っていますが、震災はいつ起こるかわからない状態です。マニュアルを基に皆様の協力が必要となります。

防災小委員会より棟ごとにマニュアル説明会を行っております。まだ説明会を行っていない棟がありましたら、ご連絡ください。

コロナ禍が落ち着いた頃には、各家庭版のマニュアル説明会を住民の皆様向けに行うことを検討しています。



## 2. 秋の消防・防災訓練 10月17日午前予定

昨年と同様、「新型コロナウイルス感染拡大防止対応型」訓練となります。

まず避難はしごでの操作訓練ですが、10時の緊急放送を確認した後、避難はしごを操作し、はしごを降ろす訓練をします。詳細については「消防・防災訓練のおしらせ」として資料を全戸配布しますので、ご確認ください。ただし現在、大規模修繕工事中の第1街区（A・B・C・D棟）は避難はしご訓練を行いません。

次に警報ベルの確認後、居住者は避難を開始します。その際、避難確認カードを玄関ドアに掲示の上、各棟の1次避難場所に避難・集合し点呼を受けます。一般の方は1次避難場所で終了となります。

2次避難場所からは、防災対策本部員と各棟消防班員のための訓練となります。各棟消防班（消火・救護係）のうち、消火係は鐘の鳴る広場で水消火器を使って消火要領の訓練を行います。救護係は集会棟2階にてAEDの操作指導を受けます。



一年に一度の訓練です。いざという時に慌てず行動できるための訓練となります。

災害時には、地域や身近にいる人同士の助け合い（共助）が大切です。

是非、多くの皆様にご参加くださいますようお願いいたします。

## 3. もしも！の時に備えよう

### ローリングストックのすすめ

### ～ローリングストックとは？～



食材を定期的に食べながらストックする備蓄方法です。

毎月1食を食べて、食べた分を月末に買い足します。それらを繰り返しながら、常に一定量の食材を自宅に備蓄します。

最低でも3日分、出来れば1週間分を用意します。

飲料水だけで1人1日3リットル必要と言われており、手洗いなどに使う生活用水は別途準備しておきます。

自分や家族が1日に消費する食べ物、飲み物の量を知り、十分に備蓄しておくことが重要です。

日頃からの備えを大切にしましょう。

